

## 地域密着型金融の進捗状況（平成30年4月～平成31年3月）

京都北都信用金庫

当金庫は、地域社会の発展に貢献し、会員顧客の繁栄に寄与することを経営理念に掲げ、中小企業の再生と地域経済の活性化及び持続的発展が可能な地域社会づくりに向けた「地域密着型金融」を積極的に推進しています。

### 1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

#### 1. ライフステージ等に応じた取引先企業の支援強化

##### (1) 創業・新事業開拓を目指す企業への支援

- 各市町および商工会・商工会議所等の創業支援事業者との連携による創業支援施策の実施

- ✓ 日本政策金融公庫および各地区商工会議所・商工会と連携した創業セミナーの実施

##### 【取組み結果】

- 外部専門家・行政等との連携により、各地区で開催される創業セミナー等の後援、職員の参加と講師の派遣等を行いました。

名 称	支援内容
クラブファンディングセミナー(京都府よろず支援拠点)	後援、職員の参加
創業スタートアップセミナー(宮津市)(計6回)	後援、職員の参加
創業塾(舞鶴商工会議所)	後援、講師の派遣
スモールビジネス女性起業塾(計10回)	後援

- ✓ 日本政策金融公庫と連携した開業段階での支援及び協調融資商品の積極的な資金供給の実施

##### 【取組み結果】

- 日本政策金融公庫の協力、審査部・地域創生事業部との連携体制の下、創業予定先の事業計画策定支援に取り組み、創業支援融資「ドリーム」及びプロパー・保証協会対応による資金供給に努めました。

名 称	件数		金額	
	29年度	30年度	29年度	30年度
創業支援融資「ドリーム」取組実績(日本政策公庫との協調融資を含む)*平成30年度はプロパー対応4件32百万円を含む。	15件	11件	76百万円	57百万円

##### (2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業への支援

- 販路拡大・事業拡大に対する支援

- ✓ 各種業界団体と連携し、各地で開催される各種ビジネスフェア・商談会等の出展支援

【取組み結果】

- 信金中央金庫や他信用金庫と連携し、全国各地のビジネスフェア・商談会等への出展支援を行いました。出展案内だけでなく、商談会への職員同席等により、商材の強み・弱みをお客様と共有し、課題の発見と解決に向けて取り組みました。

名 称	参加企業数	
	29 年度	30 年度
関西ハイウェイ大商談会（近畿財務局及び NEXCO 西日本主催）	—	13 社
うまいもん市食のバイヤー商談会（北おおさか信用金庫主催）	1 社	11 社
バイヤーマッチング商談会（京都信用金庫主催）	16 社	10 社
食品海外販路開拓商談会（信金中央金庫主催）	1 社	2 社
インバウンド&全国逸品商談会（城南信用金庫主催）	0 社	2 社
よい仕事おこしフェア（城南信用金庫主催）	1 社	1 社
インバウンド商談会（信金中央金庫主催）	—	1 社

- ✓ 当金庫営業エリア内におけるお客さま企業間のビジネスマッチングや F C P シート活用したマッチングの積極推進

【取組み結果】

- 狭域・多店舗展開のメリットを生かし、お客様のマッチングに関する情報を当金庫内でリアルタイムに共有できる「ビジネスマッチング掲示板」を活用し、当金庫のお客さま間のビジネスマッチングに取り組みました。
- 信金中央金庫が優先出資者向け優待制度として、全国の信用金庫取引先が取り扱う商品を掲載したグルメカタログ「信金中金優待カタログ」への掲載、信金中央金庫が信用金庫取引先の販路開拓支援を目的に、全国の信用金庫取引先のみを掲載したギフトカタログ「旬彩カタログ しんきんのつなぐ力」への掲載支援を実施しました。また、F C P シート（食材の特性やセールスポイントなどを記載した展示会・商談会に使用するシート）を活用して効果的にビジネスマッチングを推進するツール「京都丹後・丹波 うまいもんBOOK 2」の作成のため、F C P シートを募集しました。

名 称	件数	
	29 年度	30 年度
当金庫営業エリア内企業間のビジネスマッチング情報登録サイト「ビジネスマッチング掲示板」の登録（活用）件数	86 件	174 件
F C P シートの募集	—	57 社
「信金中金優待カタログ」への掲載	2 社	2 社
「旬彩カタログ しんきんのつなぐ力」への掲載（信金中央金庫）	3 社	4 社

- ✓ 各種補助金の情報提供や申請サポート、および中小企業等経営強化法に基づく経営力向上計画の策定支援

【取組み結果】

- 経営力向上計画の策定、各種補助金の申請にあたりブラッシュアップ等伴走支援を行いました。また、平成 30 年 7 月より中小企業・小規模事業者等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための計画である「先端設備等導入計画（生産性向上特別措置法）」の申請支援を実施しました。

名 称	申請件数		うち採択件数	
	29 年度	30 年度	29 年度	30 年度
ものづくり補助金策定支援	32 件	38 件	20 件	24 件
先端設備等導入計画策定支援	—	25 件	—	25 件
経営力向上計画策定支援	3 件	14 件	3 件	14 件

● 外部機関や外部専門家と連携した課題解決への支援

- ✓ 専門的な課題の解決を実践するため外部機関と連携した「個別相談会」の開催

【取組み結果】

- お客様が持つ様々な経営課題に対応するため、外部専門家との連携による個別相談会、中小企業・小規模事業者を対象にした支援情報サイト「ミラサポ」や京都信用保証協会の「バリューアップサポート」の無料派遣制度を活用した外部専門家派遣を実施しました。

名 称	参加企業（件）数	
	29 年度	30 年度
ミラサポ・京都バリューアップサポートによる専門家派遣	36 件	54 件
ものづくり補助金「個別相談会」(京都よろず支援拠点等と連携)	20 社	54 社
「各種個別相談会」(京都よろず支援拠点と連携)	43 社	23 社
海外展開「個別相談会」(JETRO京都と連携)	8 社	4 社
知的財産「個別相談会」(京都発明協会と連携)	3 社	2 社

● 深度ある事業性評価の取組みと、事業性評価に基づく経営支援活動の実践

- ✓ 様々なライフステージにある中小企業の事業内容や成長可能性など適切な評価（事業性評価）を踏まえた経営支援活動の実施

【取組み結果】

- 事業性評価の具体的取組みとして、事業性評価先を 203 先抽出し、ローカルベンチマークシートに基づく対話を通じた経営課題の共有に努めました。また、JETROの専門家派遣制度を活用し、海外展開のスキームである「新輸出大国コンソーシアム」の採択に向けて、営業店・本部職員による伴走支援を実施しました。

- ✓ 無担保小口融資商品や動産担保融資の取組みによる円滑な資金供給の実施

【取組み結果】

- お客さまへの円滑な資金供給を行うため、無担保小口当座貸越商品「スモールBローン」および迅速な対応を可能とした無担保小口融資商品「スピーディー！」を取り扱いました。  
また、動産担保ならびに売上債権を担保とした、新たな融資手法を取り組みました。

名 称	件数		金額	
	29 年度	30 年度	29 年度	30 年度
スモールBローン取組み実績（極度額）	38 件	36 件	127 百万円	129 百万円
スピーディー！取組み実績	350 件	330 件	1,841 百万円	1,691 百万円
動産・売上債権担保融資取組み実績	17 件	14 件	256 百万円	353 百万円

● 企業のライフステージに応じた課題解決に対応出来る人財の育成

- ✓ 企業のライフステージごとの専門性の高い研修による事業性融資能力の養成

【取組み結果】

- 外部講師による法人融資研修〔実践講座〕を3回開催。平成29年度スキル調査により選定した25名の職員が受講しました。
- 外部講師による法人融資研修〔専門講座〕を4回開催。今年度、新たにスキル調査により選定した36名の職員が受講しました。
- 全信協・近信協主催の課題解決型金融の強化に係る研修会に17名の職員が参加しました。
- 平成30年度資格試験の合格状況は下記のとおりです。

名 称	合格者数
金融業務2級 事業承継・M&Aコース	2
金融業務2級 建設・不動産コース	1
経営支援アドバイザー2級	1

- 信金中央金庫の「実務研修プログラム」を活用した事業承継支援、日本政策金融公庫と連携した創業支援研修を実施しました。また、外部講師による知的財産制度の概要・各種助成金の活用・ミラサポ（専門家派遣制度）の活用手法・販路開拓を通じた本業支援などの研修も実施し、取引先の本業支援に対応できるよう人財の育成に努めました。
- ✓ 外部機関と連携した、お客さまの「事業性評価」と課題解決の提案ができる職員の養成

【取組み結果】

- 外部機関の中小企業診断士事務所と連携し、お客様の「事業性評価」をする上で重要となるローカルベンチマークの財務シート・業務フロー等シート作成時のヒアリングポイントや事業者との対話・コミュニケーションのポイント、ローカルベンチマークの具体的な活用手法を学ぶ、若手職員向け法人融資研修（専門講座）を職員29名が参加し開催しました。また、営業店の統括業務を担当している管理職を対象にした事業性評価研修には41名が参加し、ローカルベンチマークの活用手法等について学びました。
- 平成30年9月に業務提携した日本経営ホールディングスと連携し、医療・介護業界の動向やクリニック・介護施設経営のトレンドなど医療・介護の基礎となる知識の習得を目的に、営業統括長・法人担当者の職員83名を対象とした「医療・介護事業勉強会」を各地区別で開催しました。

(3) 経営改善、事業再生や業種転換が必要な企業への支援

● 中小企業再生支援協議会等の外部機関を活用した経営改善支援

- ✓ 中小企業再生支援協議会の相談・助言機能の活用による事業再生支援

【取組み結果】

- 中小企業再生支援協議会から選任いただいた外部専門家（公認会計士、税理士、コンサル等）と連携し、お客さまが抱えている経営課題を認識し経営改善に向けた取り組みができるよう、実効性が伴う計画策定に注力しました。

- ✓ 経営改善支援センターの活用による計画策定支援

【取組み結果】

- 外部専門家（公認会計士、税理士、コンサルタント等）との連携により、お客さまが抱えている経営課題を認識し経営改善に向けた取り組みができるよう、実効性が伴う計画策定に注力しました。

名 称	29 年度		30 年度	
	持込み件数	完了件数	持込み件数	完了件数
中小企業再生支援協議会	10 件	10 件	18 件	16 件
経営改善支援センター	10 件	12 件	15 件	11 件

※完了件数は前年度からの繰り越し分を含んでいます。

● 経営改善計画のモニタリング指導の実施

- ✓ 当該企業の経営体質強化を目的とした経営改善計画の再作成支援、および進捗管理の実施

【取組み結果】

- 企業支援実施要領に基づき、企業支援先 148 先を選定し、モニタリングによる計画進捗管理を実施。暫定計画先、計画と実績に乖離が発生した先については、経営改善計画再作成へ向け、外部機関とも連携し取り組みました。

名 称	支援先数	
	29 年度	30 年度
企業支援実施要領に基づく企業支援先	151 先	148 先
中小企業再生支援協議会、経営改善支援センターを活用した計画再策定完了先	14 先	15 先

● 取引先に対する経営力向上セミナーの開催

- ✓ 北近畿中小企業支援連絡会議と協調した経営セミナーの開催

【取組み結果】

- 当金庫を含めた北近畿の 7 金融機関で構成する“北近畿中小企業支援連絡会議”主催で、業務改善活動や生産性向上活動を行っている事業者、成長可能性について関心のある事業者を対象に、「事業承継セミナー」「産学連携セミナー」を開催いたしました。

名 称	参加事業者数	
	29 年度	30 年度
経営力向上セミナー（福知山・豊岡の2会場）	104 名	—
事業承継セミナー（豊岡会場）	—	29 名
産学連携セミナー（京丹後会場）	—	42 名

#### （4）事業承継や後継者問題を抱える企業への支援

##### ● 事業承継支援ニーズの把握と支援施策の実施

- ✓ 外部機関と連携したM&A仲介業務の活用促進による事業承継支援

##### 【取組み結果】

- M&A仲介業務に関する協定を締結した中川公認会計士事務所と連携し、M&Aの活用促進による事業承継支援を実施しました。

名 称	支援先数	
	29 年度	30 年度
中川公認会計士事務所との協定によるM&A成約	1 先	2 先

- ✓ 外部機関と連携した事業承継個別相談会の開催やセミナーの開催による支援

##### 【取組み結果】

- お客さまが持つ様々な経営課題の相談窓口として、外部専門家との連携による事業承継個別相談会・セミナー開催に加えて、新たな取り組みとして平成30年10月より、京都産業21との連携による事業継続・承継巡回デスクを実施しました。

名 称	参加企業数	
	29 年度	30 年度
事業承継セミナー（宮津市・京丹後市・福知山市・綾部市）	—	67 社
事業継続・承継巡回相談デスク（京都産業21と連携）	—	22 社
事業承継税制説明会（日本政策金融公庫と連携）	—	4 社
外部専門家と連携した事業承継に関する個別相談会	30 社	15 社

## 2. 地域の面的再生への積極的な参画

#### （1）地域活性化に向けた取組み

- 地方公共団体、海の京都DMO、商工会議所・商工会等と連携した地域活性化策の実施

- ✓ 各自治体の「地方版総合戦略」に基づいた、地域金融機関として取り得る施策の実施

【取組み結果】

- 各自治体の地方版総合戦略に積極協力するため、5市2町広域連携施策である農商ビジネス商談会 2018 (FOOD COLLABO LABO) の運営に協力したほか、インバウンドの最新事情を共有し、当地域におけるインバウンド対策に役立てることを目的に、信金中央金庫が主催した「インバウンド最新事情セミナー」のオンデマンド配信を活用し、海の京都DMO・京都府丹後広域振興局・京丹後市・宮津市の参加による「インバウンド最新事情セミナー」のオンデマンド配信上映会を開催しました。また、舞鶴市との「地域振興に関する連携協定」に基づき、舞鶴市・舞鶴商工会議所と連携して、商品開発から販路開拓支援まで一貫して事業者に対する経営支援をする「まいづる『逸品』促進事業」に協力し、事業者の伴走支援を実施しました。

名 称	参加企業数	
	29 年度	30 年度
まいづる「逸品」促進事業	—	4 社

- ✓ 他信用金庫にて実施される団体旅行を誘致するなど、海の京都DMOと共に作成した観光モデルコース『海の京都「Kyoto by the sea」』を活用した当地域への集客促進

【取組み結果】

- 当地域への交流人口増加に向けた施策として信用金庫業界の団体旅行誘致に取り組みました。

名 称	来訪金庫数		来訪者数	
	29 年度	30 年度	29 年度	30 年度
信用金庫業界のネットワークを活用した当地域への旅行誘致数	8 金庫	10 金庫	748 名	3,667 名

- ✓ 福知山公立大学と連携した地域活性化策の実施

【取組み結果】

- 「地域経済に関する調査研究活動に資する知識・技能の習得」を目的として、選抜された職員と福知山公立大学の学生・教員との共同研修（計 5 回）と京都府北部 5 市 2 町の事業所を対象とした「社会人の学び直しニーズに関する調査」を実施しました。共同研修においては、京都府北部 5 市 2 町の地域内のつながり（地域経済循環）の現状を見える化し、地域産業の構造的特徴や政策・イベント等による雇用創出や税収への影響を推測できる統計データである「産業連関表」を作成しました。

- ✓ 当金庫役職員による地域ボランティア活動等への積極的な参加と、役職員自身による更なる地域の魅力認識強化

【取組み結果】

- 各地区で実施されるボランティア活動やお祭り等各種イベントに役職員が積極的に参加しました。

参加イベント一例	参加者数
第 4 3 回クリーンはしだて 1 人 1 坪大作戦	1 0 2 名
福知山ドッコイセ祭り 踊り連	1 6 4 名

- ✓ 当地域交流人口の増加に向けた、ホームページ、Facebook 等を活用した観光関連情報の積極発信

【取組み結果】

- 交流人口の増加や、観光による地域振興に資することを目的に、ホームページのトップ画面をリニューアルし、地域活性化の実現に向けた取組みについて紹介する「地域元気宣言ページ」を新設しました。
- 当金庫職員が実際に足を運び集めた地域資源の魅力を「グルメ」「景観」「歴史文化」「体験」に分類し写真とともにまとめた「観光口コミ情報」をホームページ、Facebook および地方新聞に掲載し、順次追加しています。

● 地域資源を活かした農水産業の育成支援

- ✓ 京都府北部5市2町との連携による農商ビジネス商談会「FOOD COLLABO LABO（フードコラボラボ）」の運営協力による販路開拓支援

【取組み結果】

- 京都府北部5市2町の1次産品の生産者と飲食業者等の事業者が一堂に会す場を提供し、地域経済を活性化させることを目的として昨年に引き続き「FOOD COLLABO LABO」を開催しました。「FOOD COLLABO LABO 2018 in 舞鶴」は、舞鶴赤レンガパーク特有のレトロな雰囲気に加え、一般社団法人 PLACE による演出が会場内にいる人々の会話しやすい雰囲気を作り出し、生産者31社と事業者30社による商談や情報交換、また、生産者同士の交流が活発に行われ、関係者や行政関係のスタッフ、当金庫スタッフを含めると約150名の方々が一堂に会すビジネスマッチングイベントとなり、盛大な開催となりました。
- 京都信用金庫と共催した「FOOD COLLABO LABO 2019 in KYOTO」は、京都市のフォーチュンガーデン京都にて、出展された生産者48社（内、当金庫お取引先企業30社）と事前参加申込があった京都市内を中心とした飲食業者等の事業者209社による商談や情報交換が各所にて活発に行われ、当金庫職員もスタッフとして運営に協力し、盛大に催すことが出来ました。

名 称	参加企業数	
	29年度	30年度
「FOOD COLLABO LABO 2018 in 舞鶴」 *2017年度は与謝野町にて開催	70社	61社
「FOOD COLLABO LABO in KYOTO」(京都信用金庫との共催)	16社	30社

- ✓ 「きょうと農業ビジネスプラットフォーム」との連携や各種ファンドを活用した、地域内の農業6次産業化支援

【取組み結果】

- アグリビジネスに取り組む農林漁業者等と6次産業化商品等の取扱を希望する企業等とのマッチングの場である京都府主催「きょうと農業ビジネス商談会2018」に参加（参加事業者数は7社）しました。販路開拓のツールとして農林水産省が推奨するFCPシートの作成支援をするため、外部専門家と連携し、FCPシートの作成に関する講習会を開催しました。また、福知山市との連携による6次産業化推進事業についての研修会を開催し、福知山地区職員28名が参加しました。

名 称	参加企業数	
	29年度	30年度
きょうと農業ビジネス商談会	8社	7社

- ✓ 農業関連分野への積極的な資金供給の実施

【取組み結果】

- 農業経営者のニーズに迅速に対応するなど、農業水産業関連融資の取組みに注力しました。

名 称	件数		金額	
	29 年度	30 年度	29 年度	30 年度
農水産関連融資実績	13 件	22 件	106 百万円	171 百万円

● 地域の中小企業事業者の経営力向上と交流の場の提供

- ✓ ほくとしんきんビジネスクラブ会員向け「経営セミナー」の開催

【取組み結果】

- ほくとしんきんビジネスクラブの会員さま向けに「競合他社に負けない差別化戦略 5 つのポイント」と題した経営セミナーを開催しました。

名 称	参加者数
「ほくとしんきんビジネスクラブ」経営セミナー	28 名

- ✓ 若手経営者を対象とした「ほくと経営塾」の卒業生による経営力向上等に関する事例発表会の開催

【取組み結果】

- 平成 29 年度と 30 年度に実施した「ほくと経営塾」卒業生を対象にフォローアップ講座・交流会を開催しました。

名 称	参加者数
「ほくと経営塾 卒業生」フォローアップ講座・交流会	17 名

### 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(1) お客さまへの積極的な情報発信と信頼関係の強化

● 地域密着型金融の取組みの積極的な情報発信

- ✓ ディスクロージャー誌、ホームページ、Facebook 等による、地域密着型金融の取組みの積極的な情報発信

【取組み結果】

- 地域密着型金融の取組み方針、取組み結果を当金庫ホームページにて開示するとともに、取組み結果についてはディスクロージャー誌にて、写真や図解入りで分かりやすく掲載し、お客さまへの周知に努めました。
- 平成 30 年 12 月に地域密着型金融の取り組みとリンクさせ、金融仲介機能のベンチマークのうちの 10 項目をホームページにて公表しました。
- 事業者さまにとって有益な情報を中心に発信する L I N E @を開始しました。

● 地域経済の実態調査および情報発信

- ✓ ほくとしんきん中小企業景況レポートの内容充実と、地域の自治体・経済団体への提供、ホームページによる情報発信

【取組み結果】

- 当金庫取引事業所約 570 社を対象に、地域の景気動向調査を四半期ごとに実施し、その結果をレポートとしてまとめ、お客さまや自治体、地域の経済団体に配布するほか、当金庫ホームページでも公表しました。

● 金融犯罪防止に向けた取組み

- ✓ 高齢者（年金受給者）を中心とした、振り込め詐欺防止の啓蒙活動の実施

【取組み結果】

- 手口が巧妙化する特殊詐欺の防止するために、所轄警察署と連携・協力し、高齢者の来店が多い年金支給日を中心に店舗窓口やATMコーナーでのチラシ配布や多額の現金出金の際にアンケートを活用するなど、被害防止活動に努めました。なお、平成 30 年度は特殊詐欺被害を未然に防止したとして、岩滝中央支店、府中支店、篠尾支店が京都府警より感謝状をいただきました。

- ✓ 画像認証カード完全義務化の取組みによる不正送金被害の防止

【取組み結果】

- 個人インターネットバンキングのセキュリティ強化を図るため、全契約先（4,361 先）の認証方式を画像認証カードによる認証に変更しました。

● 次世代を担う子どもたちへの金融知識の普及

- ✓ 地域の次世代を担う子どもたちを対象に、教育委員会・学校等と連携した「こども金融教室」出前講座の開催

【取組み結果】

- 京丹後市立久美浜小学校の 5・6 年生を対象に「こども金融教室」を開催しました。

- ✓ 職場見学や職場体験学習の積極的な受け入れ

【取組み結果】

- 各地区中学校の職場体験学習を受け入れました。

学 校 名	学 年
宮津市立宮津中学校	2 年生
舞鶴市立城北中学校	2 年生
舞鶴市立城南中学校	2 年生
舞鶴市立青葉中学校	2 年生
舞鶴市立白糸中学校	2 年生